

船外活動した宇宙飛行士

土井隆雄さんが講演

「興味を持つきっかけに」

大樹高校で31日

【大樹】宇宙飛行士の土井隆雄さんを招いた講

演会「めざせ宇宙飛行士！北の大地から」(町主催)が31日、大樹高校(安田謙一校長、生徒158人)で開催された。土井さんの希望で、急きょ来町が決まり、町は「次代を担う学生が宇宙や科学に興味を持つきっかけになれば」と期待している。

土井さんは1997年11月、スペースシャトル「コロンビア号」にミッション・スペシャリストとして搭乗。日本人初の宇宙船外活動を行った。8月末に帯広市で開催された「JAXAタウンミーティング」にちなんで来勝の予定だったが、アメリカでの訓練が重なり、当日はやむなく衛星中継で参加。今回、土井さんが十勝への訪問を望み、航空宇宙産業基地構想を掲げる大樹町への来町が実現する。当日は午後7時10分から同3時10分まで。同校生徒が聴講するほか、町民を対象に一般参加者も募っている。無料。参加申し込みは27日までに町総務企画課(01558・6・2111、内線315)へ。(松村哲裕)